

## 春の訪れ～「四季のみち」の梅が満開となりました！

校長 鶴田 栄次

立春が過ぎ、2月も後半となりました。この原稿を書いている日は非常に寒くなりましたが、校長室に射す太陽の光も日に日に長く、そして強くなりつつあります。校長室から見える梅もつぼみから満開へと変わりました。四季のみち（中庭）に梅が植えられていますが、今が見ごろになりました。日当たりのよい大志台の梅はすでに盛りを過ぎていますが、あと1カ月もすれば、桜が咲く頃になります。長崎東の今年度の教育活動もまとめの時期になりました。考査や国公立大学の個別試験（前期）が終わると、卒業式があります。長崎東を旅立つ高校73回生も来月初めからどんどん桜を咲かせてくれるものと期待しています。

ところで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により県独自の非常事態宣言が長崎市に出ていましたが、2月7日に解除されました。その後感染者の数も減少しているようです。本校における教育活動もかなり制限がありました。2月10日に予定していた強歩大会も中止としましたが、その代替として、体育の授業の中で、持久走の記録会がありました。私もグラウンドで応援しましたが、速い遅いはあるものの、生徒たちは一生懸命走っていました。心身を鍛え、春からの活動に備えてほしいです。

コロナ禍による教育活動の制限レベルも間もなく低いレベルになるとと思いますが、引き続き感染防止対策をとっていきます。卒業式についても、在校生は別会場で参加、保護者の方も人数制限をすることになります。歌も「心の中で歌う」こと



になります。こうした条件の下でも、厳粛かつ温かく見送る卒業式にしたいと考えていますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

今年卒業するのは、高校73回生、中学校15回生です。心身ともにたくましく成長した姿に、私たち教職員一同、自信を持って送り出すことができ大変嬉しく思います。保護者の皆様におかれましては、この3年間でたくましく育ったお子様の姿に、感慨もひとしおのことでしょう。引き続き、お子様の成長を楽しみに見守ってあげてください。

主な行事

3月

日	曜	主な行事
1	月	高校卒業式会場設営・予行・各種式典
2	火	高校卒業式
5	金	校内大会（高）
6	土	スタディーサポート（高1） 土曜補習（高2）
8	月	国公立大学中期日程試験 高校入試設営
9	火	高校入試（後期選抜） （～3/11 生徒自宅学習）
12	金	国公立大学後期日程試験
15	月	教科書販売（高1・2） 中学校卒業式予行
16	火	中学校卒業式
17	水	生徒大会（高） 高校入試合格者発表
18	木	入学予定者オリエンテーション（高）
22	月	WWL 研究発表会（中・高）
23	火	専門委員会（中） 長崎東安全の日
24	水	終業式・離任式
25	木	学習教室（高1・2）
26	金	学習教室（高1・2）

部活動の結果

<高校>

- ◆第9回JBA長崎県ソロコンテスト  
金賞 2年3組 大山 稚葉（九州大会出場）  
銀賞 1年6組 大下 朋愛
- ◆第59回全国高等学校生徒英作文コンテスト  
入選 2年2組 岡山 歩未  
2年7組 金巻 凜  
1年3組 松田 さつき
- ◆第47回長崎県アンサンブルコンテスト  
金賞 クラリネット四重奏
- ◆令和2年度全国高等学校選抜卓球大会長崎県予選  
男子個人の部  
優勝 1年3組 新宮 初（全国大会出場）
- ◆令和2年度長崎県高等学校新人体育大会バスケットボール競技  
男子の部 第3位
- ◆令和2年度長崎県高等学校柔道選手権大会  
男子無差別級  
優勝 2年1組 坂本 圭生  
（全国大会出場）  
男子73kg級  
第2位 2年2組 林田 倅弥

<中学>

- ◆第47回長崎県アンサンブルコンテスト  
金賞 クラリネット四重奏
- ◆第41回長崎市テニス協会中学生テニス大会  
男子シングルス Ⅲパート  
優勝 2年2組 船本 陽仁  
女子シングルス Iパート  
第3位 3年1組 森山 和夏  
女子団体Bパート 優勝 長崎東中B  
女子団体Cパート 準優勝 長崎東中C

おめでとうございます

2月5日（金）、高校2年生普通科が、1年間の探究活動の成果を発表する「WWL 中間発表会」を行いました。今年度、本校は文部科学省よりWWL（ワールド・ワイド・ラーニング）カリキュラム開発拠点校の指定を受け、大学・企業・官公庁等によるオンライン講演やフィールドワークを実施し、高度で深い学びの体験に力を入れてきました。全49チームが、年間を通して、SDGsを基盤とした長崎の地域課題の解決策について探究を続け、その成果として提案型の発表を行いました。本発表会には、審査員として長崎大学名誉教授の溝田勉先生にご参観いただきました。

「海洋プラスチックゴミの削減」をテーマにした文理融合のチームは、対馬・五島・野母崎での海岸ゴミの調査、対馬高校との意見交換、長崎大学経済学部研究室訪問、同水産学部生との海岸調査などを経て、現在は東京の企業と、海中にあるゴミを集積し燃料に変えるシステムの開発ができないかと考え、協働で探究活動を行っています。本チームは3月20日（土）に実施される「全国高校生SDGs選手権」への出場が確定しており、より一層研究に励む決意をしています。

また医療系チームは「高校生が考える認知症予防」をテーマに、市内薬局と協働し認知症予防リーフレット、ならびに薬の飲み違えを防ぐボックスを作成、観光系チームは「国際交流の活性化と外国人との良好関係の確立」をテーマに、市内のびいどろ職人と協働し広報用の動画を作成するなど、どのチームも独自性に溢れ、かつ実現性のある素晴らしい発表でした。溝田先生からは、「高校生らしい発想があり素晴らしい」とご講評をいただきました。

今回の発表を踏まえ、生徒たちは3月22日（月）に校内で実施される本発表会「WWL 課題研究発表会」に臨みます。大学・高校や企業等との「協働」、そして「共創」を果たす感動と経験に触れ、さらに成長を遂げてほしいと願っています。



### 令和2年度 高校 表彰生徒

◎長崎東高等学校顕彰「東の光顕彰」

個人： 森 未来

甲村 香菜子

団体： 男子バスケットボール部

吹奏楽部

◎長崎県教育委員会表彰（優良卒業児童生徒表彰）

尾上 柊人

◎長崎県高等学校体育連盟表彰

卒業生顕彰 永野 威旺

◎長崎県高等学校文化連盟卒業顕彰

卒業生顕彰 森 未来



「73回生の皆さん、卒業おめでとうございます」。このセリフを口にする時までに、いったいどのようなドラマがあるのだろうか…。入学式で皆さんを目の前にしながら、ぼんやりと考えていました。時の流れは早く、もうその時が来たのだなと思うと君達に対してやれるだけのことはやってきたような、何かやり残しているような、そんな思いが去来しています。

最初の学年集会で、東高で「〈夢〉を〈志〉に変えること」、「自他を尊重できる人になること」を伝えました。あれから3年間、多くの行事を経験する中、持ち前の明るさと優しさと聡明さで、仲間と偕に高め合い、〈志〉の実現に邁進してくれました。私の期待以上に、立派な成長を見せてくれたことを誇らしく思います。

さて、私は73回生に三つの印象を抱いています。一つ目は「不測の事態に耐えた学年」ということ。大学入学共通テストの英語外部検定や記述問題導入が騒がれつつも、結局は頓挫。そのショックも覚めやらぬうちに、今度は新型コロナウイルス蔓延。青春のエネルギーを完全燃焼させる貴重な時間を奪われ、憤懣やるかたない中で、良識的に振る舞い、淡々と歩む姿に心を打たれました。

二つ目は「やるときはやる学年」ということ。学習面で叱咤激励される場面が多かった君達が、「3年生0学期」を意識した頃から雰囲気を変え、模試を重ねるごとに成長を見せ、共通テストでは学年で過去最高の平均値（6月マークから+100点）をたたき出してくれました。君達はやればできる！

三つ目は「晴天に恵まれた学年」ということ。君達と過ごした学校行事を思い出すと、学年カラーのように、いつも明るく青い空が広がっていました。君達の将来も、きっと爽やかに晴れ渡って行くこと間違いなし！

最後に、学年のロゴは無限の世界に向かって翼を広げ、飛翔する鶴を象ったものでした。その鶴のごとく、73回生諸君が未来社会で立派に活躍してくれることを期待しています。保護者の皆様におかれましても、行事の様々な場面でご協力や温かいお言葉を頂けましたことに、心より感謝申し上げます。今後とも長崎東へのご支援を賜りますようお願い致します。  
(高3学年主任 樋口)



**73rd  
Team  
Higashi**



2月18日（木）に新生徒会役員の任命式と、旧生徒会役員から新生徒会役員への引継式が行われました。

例年行われる新旧生徒会役員の挨拶は残念ながらありませんでしたが、新生徒会役員は校長先生から任命状を堂々と受け取りました。その後、諸藤菜々旧生徒会長より、久保宏平新生徒会長へ校旗が引き継がれました。さらに、サプライズで、コロナ禍の中責務を全うした旧生徒会役員へ感謝状が贈られました。雨森智仁新執行委員は「先輩方の思いを引き継いで、東中をより良くできるように頑張りたい。」と話していました。

